



北山地区内

平成30年7月豪雨



西深瀬地区内

## 出水期に備えて コロナ禍での避難行動を考える



北山地区内

令和2年7月豪雨



北山地区内

多くの雨をもたらした、平成30年7月豪雨、令和2年7月豪雨。市内でも土砂崩れや道路の冠水などの被害がありました。

共に7月に起きた災害です。これから、出水期を迎えるに当たり、河川の氾濫や土砂災害が発生する恐れが高まります。そこで市では、国や県が公表した浸水想定区域などをもとに、市内17河川について洪水ハザードマップを更新しました。自宅や地域にどのような危険があり、災害発生の際にどのような行動をとり、どこへ避難するかなど、事前に家族で話し合い、いざというときに備えてください。

また市では、コロナ禍における避難所運営についてもさまざまな対策を進めていますが、一度に多くの人が避難所に避難すると密になることは避けられません。災害対策の基本は、自助・共助・公助です。この中でも、災害発生時は、自らの命は自ら守る「自助」が非常に大切になってきます。

コロナ禍という特殊な状況の中で、皆さんの命を守るため、これからの出水期に備えてください。

閤総務課防災対策室

TEL 32-9100

## 1 コロナ禍における避難行動

市では、避難所開設時の感染症対策として、パーティションの設置や発熱などの症状がある人の専用避難所の確保、必要資機材の整備などさまざまな対策を行っています。

しかし、多くの人が避難所に避難すると密になることは避けられません。そこで、皆さんに事前に準備・検討してほしいことは次の6点です。

- ① 自宅の災害の危険性を確認
- ② 親戚や友人宅など、避難所以外への避難の検討
- ③ マスク、体温計などを用意
- ④ 受付時に必要な「避難者カード」を事前に用意
- ⑤ 避難所に行く際は、マスクを着用、「健康状態チェックカード」を記入し持参
- ⑥ 避難する場合は、飲料水、食料品、日用品、寝具、服用している薬など、最低限の必要品を持参

避難者カード



避難者カード・健康状態チェックカード



洪水ハザードマップ



地域別洪水ハザードマップ

自宅が安全で居住に問題がない人は自宅避難（垂直避難）の検討を、親戚や友人を頼れる人は事前に相手と相談しておきましょう。

自宅や友人宅が安全かどうかは、5月号広報で配布した、洪水ハザードマップを活用し確認してください。

洪水ハザードマップや、避難者カード、健康状態チェックカードは、市HPからも入手できます。

事前に準備をしておく、いざというときに役立ちます。この機会に事前準備を進めましょう。

## 2 洪水ハザードマップを活用しよう

今年新たに更新した洪水ハザードマップは、大雨により河川が増水すること、堤防を越えて水があふれたり、堤防が決壊したりした場合に浸水する恐れがある区域や想定される浸水の深さにより6種類に色分けしています。マップでは、100～150年に一度と千年に一度発生し得る降雨を想定した2つの浸水予想図を掲載しています。

また、避難時の注意点や非常持ち出し品チェックリスト、災害・避難カードも掲載しています。

災害・避難カードは、安全な避難先までの所要時間や誰と何を持って避難するかなどを記入しておくカードです。各家庭での話し合いに活用してください。

災害・避難カード

## 3 山形市情報配信サービスに登録を

山形市情報配信サービスは、防災情報など各種情報を登録した人にメール配信するサービスです。災害時市の状況をすぐに知ることができ、積極的に登録してください。

配信される情報は次のとおりです。

- ① 地震・台風・警報などの気象情報
- ② 防災情報
- ③ 自主運行バスの災害などにおける運休情報
- ④ 災害発生時における国県市道の通行止情報
- ⑤ 事業者支援お役立ち情報

※⑤については10ページで詳しく掲載しています。

登録方法は市HPを確認してください。



市HP

### 注意

令和3年5月20日から、警戒レベルに応じた避難情報の表記に一部変更がありました。

#### 「警戒レベル4 避難指示」

警戒レベル5を待たずに警戒レベル4までに避難が必要です。

#### 「警戒レベル3 高齢者等避難」

高齢者や障がいのある人はこのタイミングで危険な場所から避難してください。